



芝生町・創刊号

# 吉田あきひろの ごきんじょニュース



あしたの きぼうは ひとりの人を 思うところから

No.60

2023年1月 発行責任者:市会議員 吉田あきひろ 高槻市登町2-A31-402 ☎072-675-5711 ◆

## 高槻市議会での活動 4期16年の足跡



平成19(2007)年より今日まで、公明党のネットワークを生かし、皆さまのお声を市政・府政・国政に届けて参りました。

市議会での質問・意見・要望項目

# 416項目

皆さまのお声が出発点。市民相談

# 7,700件超

「安全・安心」皆さまのお声をカタチに

# 742箇所

### 主な実績

- ◎ 就学前児童への臨時給付金
- ◎ 水道基本料金の無償化
- ◎ 150%プレミアム付商品券の発行(第4弾)
- ◎ 子ども医療費助成18歳まで拡充
- ◎ 介護施設ガイドブックの作成
- ◎ 不育症治療助成事業(平成24年 大阪府初)
- ◎ 人工内耳装置購入費助成事業
- ◎ 手話言語条例の制定
- ◎ 市立中学校給食費無償化(令和4年4月から)
- ◎ 救命救急センターを大阪医科薬科大学病院へ移転、三次救急受入開始
- ◎ 小中学校におけるブロック塀の撤去完了(令和4年度中)
- ◎ 土のうステーションの設置(市内73箇所)
- ◎ 市内防犯カメラ増設(通学路を中心に1,125台  
犯罪認知件数1/3に減少)
- ◎ 自転車安全利用条例の制定
- ◎ 気候非常事態宣言の推進
- ◎ 甲子園球場5個分の広さを誇る安満遺跡公園全面開園(令和3年)
- ◎ JR高槻駅のホーム拡充、安全ホームドア設置、特急停車も実現
- ◎ 議会改革、政務活動費の使途の明確化、議会ライブ中継、歳費を削減しコロナ支援対策に充当



# 「安全・安心」皆さまのお声をカタチに

公明党・高槻市議会議員の「吉田あきひろ」です。いつも市域・地域の“安全・安心”を願っています。2007年から今日に至るまで、多くの皆さまよりお声をいただきました。

お声を寄せてくださった方々、関係者の皆さまに心から感謝申し上げます。

“皆さまのお声が出発点です。” これからも全力で頑張ります!!



放置自転車の撤去  
(芝生町3丁目)



土のうステーションの設置  
(芝生町3丁目 如是川南コミュニティーセンター)



皆さま、いつもご支援ありがとうございます。私、吉田あきひろは、毎週水曜日の朝、芝生の交差点でご挨拶させていただいております。

## 【土のうステーション 記事】

土のうステーションにつきましては、公明党議員団として、東京都板橋区を視察の上、平成25(2013)年の決算審査特別委員会において、私の方から質問・要望をさせていただきました。

水害時、行政に土のうを持ってきてもらう時間短縮を図るため、26(2014)年にコミュニティーの皆さまのご意見を伺いながら市域73箇所に設置されました。

近年では風水害以外で、30(2018)年の大阪北部地震では屋根の破損などがあり、ブルーシート設置の重しとして活用できたことは防災・減災対策の広がり評価をしていただいているところです。